

産業建設

特産品加工施設、建設始まる



産業建設常任委員長
下村 勝幸

*雇用対策(基金)事業

約1千500万円が生まれ、出来るだけ若い世帯の家庭や生活に困窮している方たちを中心に雇用してもらうよう要望しました。

*特産品加工施設

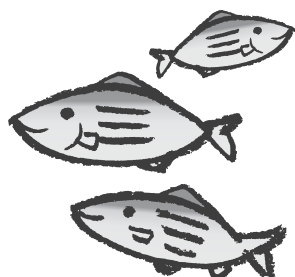
懸案になっていた本施設が6千200万円の予算で建設されます。運営は公設民営で、公募により決定した特産品開発推進協議会が行う予定です。また、施設の賃借料については、町内にある他の施設全体のバランスを取るよう検討することになっています。更に、今年整備される加工場は、黒砂糖製造を中心とするものになり、次年度分は、今年度の実績を十分に踏まえたうえで、新たな建設計画が提示されることとなります。

*まちづくり交付金事業

5年間をかけて行われてきた佐賀地区の宅地造成工事(白石団地)が、今年度約5億円の予算で全て完了します。これにより26区画の団地が完成します。

*農業・漁業集落排水事業

一般会計からの実質的な繰入額が約1千200万円計上されました。一時的に予算増になったとしても、行政側で増改築の費用を負担し、加入家庭を増やす努力を行い、使用料の増額を目指すべきではないかなどの意見が出され、執行部としても抜本的な対策が講じられるように、再度強く要望しています。



スーパーマーケットトレードショーに並ぶ黒潮町の特産品(東京)